

みんなでチャレンジ！ 公民館等職員実践研修

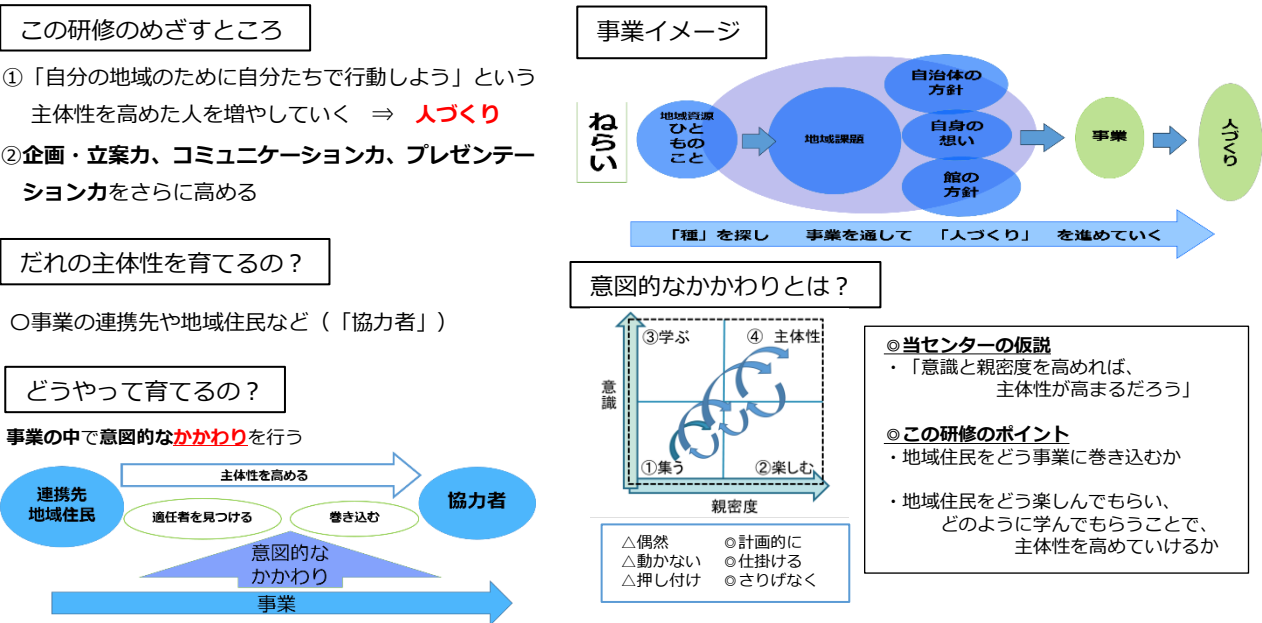
～事業を通した人づくり～

1
7.5.27

全4回シリーズ

第1回 事業の種探し～事業を通した人づくりと協力者を巻き込むポイント～

1【趣旨説明】「事業を通した人づくり」について



2【ミニ演習】地域の現状と自身の取り組んでいる事業について

アイスブレイク～4マス自己紹介～

- 1.所属、名前 2.好きな食べ物
3.最近嬉しかったこと 4.地域の良いところ

特に印象に残っている取組

- ・卒業生が家族を招待する食生活会
・住民が先生になって小物づくり
・地元の親子に向けたクリスマスワークショップ
・コミュニティ事業とコラボして餅つき会を実施
・情報発信事業

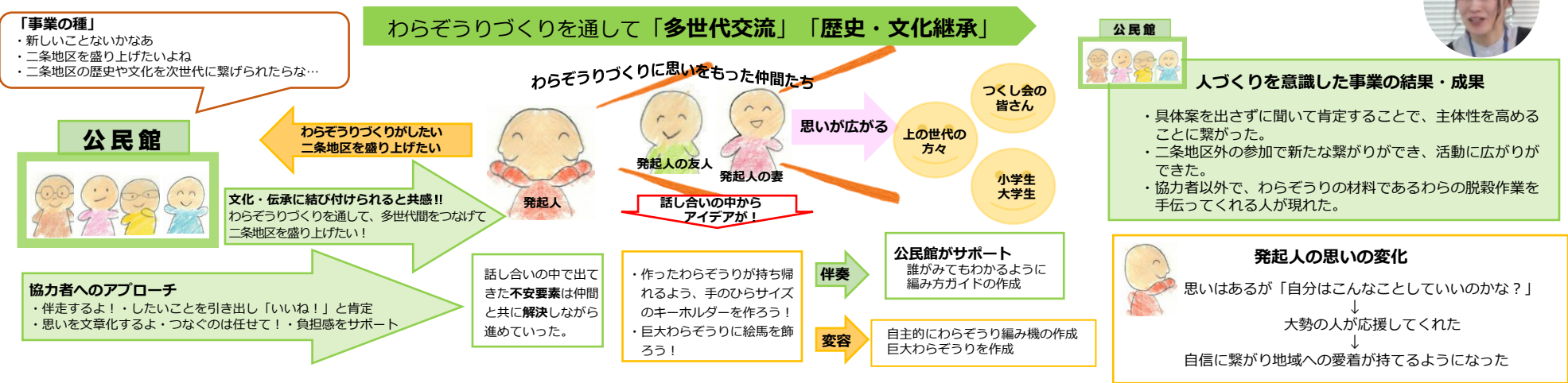
うまかったことや、うまいかなかったこと、悩みなど

- ・参加者からは地元でこのようなイベントはなかったから参加できてよかった！今後も是非続けてほしいといわれたこと。
・普段は事業を企画しても参加がなかったが、当事業をきっかけに参加してくれるようになった。
・かわる人が同じでマンネリ化している。
・事務局だけ動くようになってしまった。

3【実践発表】

「😊わらわ😊【二条版】多世代交流みんなでわらぞうりづくり」

益田市二条公民館 主事 豊田 夏希 氏

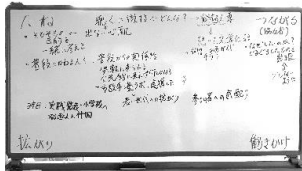


4【感想・質問コーナー】

<いいな!すごい!真似したい!こと>

- ・地域の人からの発案だったこと
- ・負担に思うことをサポートする姿勢
- ・多世代交流に広がったこと
- ・文化伝承になっていること
- ・単年ではなくつながりが広がって継続していること

取組のポイントについてグラフィック化

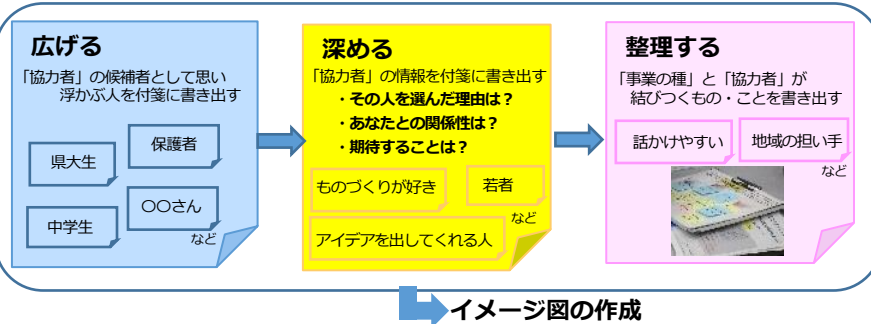


<もっときいてみたいこと>

- Q: 発起人さんと公民館のぞうりづくり以外での関係性について聞きたい。
- A: 普段から気軽に公民館に来られる関係性。
- Q: 会議があった時に意見が出ない場合はどうされていますか?
- A: 具体案を出さずに聞いて肯定する。

5-①【演習①】「事業の種探し」

○個人ワーク ※「協力者」になってくれる人、情報、結びつくもの・ことについて考える



5-②【演習②】協力者の巻き込み方について考える

○巻き込み方についてグループでアイデアを出し合う



○「事業を通した人づくりシート②」に記入し整理する

- 協力者候補者について分析してみましょう。
- ・協力者候補 ・協力者候補に選んだ理由
 - ・あなたとの関係は? ・協力者をどう巻き込む?
 - ・協力者の得意なこと ・事業後にどうなってほしい?

巻き込み方ポイント10

①直接	⑥安心
②間接	⑦限定
③募集	⑧選択肢
④楽しさ	⑨変容・変化
⑤相談・分担 支えあい	⑩実行委員

6【ふり返り】～研修で一番心に残ったことをキーワードで!～ (一部抜粋)

- ・地域のことを考えるのは楽しい! だけど責任も重い!!
- ・「いいね」と肯定
- ・目的・目標を一緒に考える。
- ・地域のなかからやりたいことが出せるといいな…
- ・種を見つけるには種まきが重要!



7【受講者アンケートから】 (一部抜粋)

- ・参加者と意見交換ができて、各々の悩みなど聞けて参考になった。実践発表がすごく参考になりました。今後共催してみたいです。
- ・実践発表のように地域のやりたいことが、出てくれば良いが、自分の地域ではなかなかそんな人がいない、これからそういったやりたいことが言い出せるような環境づくり、人づくりをしていけたらと理想だけは抱いて帰ります。
- ・緊張と不安でやってきましたが、みなさん優しくサポートしていただいて頑張ろうと思えました。まだまだ不安はたくさんありますが、素直に助けて!と言って助けてもらおうと思います。
- ・グルーブトークで新しい発見があり、とても勉強になりました。